

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年 7月19日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	4号機	消防設備点検において、原子炉建屋地下2階(管理区域)自動火災報知設備(種類:煙感知器、警戒区域番号:7, 検知器番号:7-2)1台に不検知が認められたため、当該自動火災報知設備を交換。 なお、当該自動火災報知設備の使用不可について、7月13日に管轄消防署へ一時停止届を提出しており、復旧するまでの期間は、同警戒エリア内の隣接する煙感知器にて検知できるため、火災発生時の検知に支障はない。	GIII	7月13日
2	3・4号廃棄物処理設備	雑固体廃棄物焼却設備排ガスブロワーを起動させたところ、「ワンループコントローラ異常」の警報が発生したと同時に、炉内圧力指示調節計の電源が遮断され、排ガスブロワーの自動停止及び排ガス補助ブロワーが自動起動した。 原因調査の結果、炉内圧力指示調節計用の電源ヒューズが切れていることが認められたため、当該ヒューズを交換し、再度排ガスブロワーを起動させたところ正常運転となった。	GIII	7月13日